

無料

日本損害保険協会助成事業
福島高次脳機能障害リハビリテーション講習会（専門職向）

高次脳機能障害者の 病識・気づきへの対応

～日本語版SRSIの実践活用～



講師：中島裕也先生

福井医療大学 保健医療学部
リハビリテーション学科
作業療法学専攻
福井県高次脳機能障害支援センター
支援コーディネーター

「高次脳機能障害を持った方へのリハビリで一番困ることは何ですか？」というアンケートを取ると、多くの方が「なかなか病識がつかないこと」と答えます。高次脳機能障害者に病識を持ってもらうことは一筋縄ではいきません。もし正しい病識がつけば、それだけでリハビリ効率が上がってきます。

そこで今回は、福井医療大学の中島裕也先生をお招きし、患者本人の発言や患者の変化に焦点をあてて評価するSRSI（Self-Regulation Skills Interview）の実践活用について指南していただきます。この講習を経て、患者さんが「気づきの階段」を登っていけるようなアプローチを習得しましょう。



日時

2024年
9月14日（土）
13:30～16:30



会場

zoomミーティング
+
神経心理学研究部門内



申し込み



024-934-5718



fksm.hbd.rehab@gmail.com



郡山市八山田7-115 神経心理学研究部門

代表：佐藤 伊久生